

## 【上尾市】

### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に資する継続的な取り組みとして、これまでの実践的な教育とあわせて、授業支援システムの有効活用、ICT支援員による授業支援を受けながら、ICT端末を「児童生徒同士がやりとりする場面」で活用できる姿を目指します。また「デジタル・シティズンシップ教育」を推進し、「デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し、参加する能力」を着実に身に着けた児童生徒の姿を目指します。

#### 2. GIGA第1期の総括

##### ・1人1台端末の整備

上尾市においては令和2年度にICT端末の整備を実施し、児童生徒全員がICT端末を利用できる環境を整備しました。

##### ・ICT端末の授業等での利活用の推進

GIGA第1期において上尾市では「触れる」➤「慣れる」➤「活用する」の段階的な3つのステップを設定してICT端末の利活用の推進に取り組みました。

当初は「1日に1～2回の活用」を目標に掲げ、授業におけるICT端末の活用を推進し、令和5年度には「児童生徒が日常的に活用する」目標を達成することができました。

さらにクラウドを活用した授業支援システム等の導入により、教師が児童生徒個別の学習状況を把握することができるようになったことで、児童生徒の「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が図られました。

またICT環境の整備により学校公開・授業参観等のオンライン実施や、新型コロナウイルス感染症等による欠席児童生徒に対する授業のオンライン配信授業等において効果を発揮しました。

##### ・児童生徒の情報活用能力の育成・情報モラル教育の充実

ICT端末の利活用の推進により、学習活動において、児童生徒がコンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を得る、情報を整理・比較する、得られた情報を分かりやすく発信・伝達する、必要に応じて保存・共有するなどの情報活用能

力の育成が急速に進みました。

### 3. 1人1台端末の利活用方策

GIGA 第2期へ向けて上尾市では新たに「探究する」➤「実践する」➤「共有する」の3つのステップを設定し、目標達成へ向けてのICT活用を推進します。

授業における活用については引き続きICT支援員からの支援を受けながら、「1日に3時間以上の授業で活用」、授業における「児童生徒同士によるICT端末の活用」促進の目標を掲げ、さらなる授業改善に取り組みます。また「デジタル・シティズンシップ教育の充実」を通して、児童生徒に「望ましいメディアバランス」を育成してまいります。

そしてICT端末の利活用として、全校全学年でICT端末の家庭への持ち帰りを完全実施し、家庭学習を促進することを目標とします。

利活用においては、児童生徒のみならず教職員においても端末の操作方法等の習熟度に個人差がある場合、授業における端末の活用度に差が出てしまう可能性もあることから、授業におけるICT端末の効果的な活用方法を全教員が理解することを目標とし、研修の実施等を通じて誰もが授業でICT端末を有効活用できる取り組みを進めていきます。

これらの目標を達成するためには、継続的な1人1台端末の整備および安定したネットワーク環境の整備が不可欠となるため、端末の更新を適切に行い、1人1台端末の環境を維持してまいります。